

1999 UCHINADA TOWN PUBLIC INFORMATION MAGAZINE No.438

発行/内灘町総務部総務課 (毎月5日発行)

〒920-0292 石川県河北郡内灘町字大学1丁目2番地1

TEL (076)286-1111 FAX (076)286-0617



〔主な内容〕

●保健センターオープン

(P2～3)

●議会定例会・羽幌町長来庁

(P4)

●町民体育祭

(P6)

●介護保険制度について

(P12)

生まれかわりました

保健と福祉の総合会館

内灘町保健センター

七月五日 リニューアルオープン

役場の新庁舎移転に伴い、スペースとなる鶴ヶ丘二丁目の旧役場庁舎の有効利用については、各方面で協議を重ねてきましたが、このたび改装も終え、保健と福祉の総合会館としてオープンします。

来て！見て！
保健センター

一階には、すこやかホールや健診室、保健指導室、健康学習室などがあり、保健サービスを総合的に提供できるようになりました。また、事務室には、保健婦、栄養士、社会福祉協議会の相談員、ヘルパーが常駐し、いつでも皆様のご相談にお応えできるようになりました。他に内灘町土地改良区、マリナーパーク内灘の事務室も入ります。

7月1日(木)から 役場組織が一部変わります。

7月1日(木)から、町民部の組織が変更となります。

(旧)	町民部	町民課	→	(新)	町民部	町民生活課 ☎286-6701
		福祉課				保険年金課 ☎286-6702
		保健環境課				保健センター ☎286-6101

町民生活課は戸籍・住民基本台帳・福祉・環境を扱います。

保険年金課は介護保険・国民健康保険・老人医療・国民年金を扱います。

旧庁舎跡の保健センターは保健事業全般を扱います。

(ご不明な点は各窓口でおたずねください。)

7月からは会場が 保健センターに変わります。

- ♪ 妊婦さんの母子健康手帳の交付
- ♪ 妊婦さんの出産準備教室
マタニティCLASS
- ♪ 4ヵ月児・1歳6ヵ月児・3歳児の
乳幼児健康診査
- ♪ 5～6ヵ月児の離乳食教室
ひよっこサークル
- ♪ 12ヵ月児の育児教室
ちびっこルーム
- ♪ 乳児期の予防接種
ツベルクリン反応検査
BCG接種
ポリオ生ワクチン投与
- ♪ その他各種健康教室・健康相談



これまで、中央公民館などで実施していた乳幼児の健康診査等、次の保健事業を七月から保健センターでおこないます。対象の方には、個人通知でお知らせいたします。対象外で参加される方は、会場をご確認の上お越しください。

会場変更のお知らせ

〒920-0271

内灘町字鶴ヶ丘二丁目一六一番地一



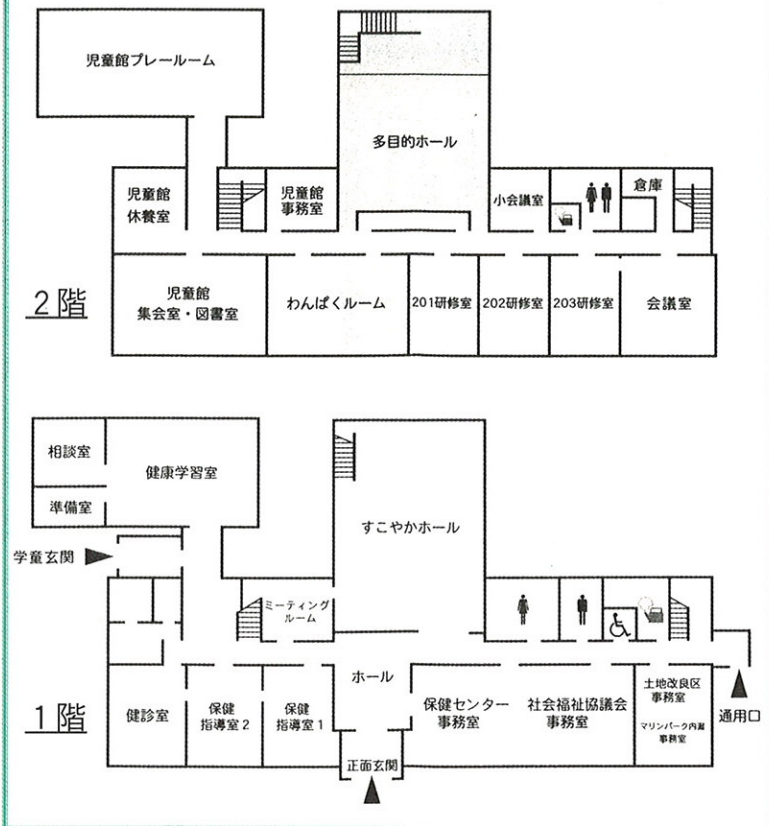
旧役場庁舎が

ハートフルな センター

センターは、スロープ、トイレを全面改修し、身障者やお年寄り、お子様連れのお母さんに優しく、安心してお使いいただけるようになっていきます。

二階には、手狭となっていた、鶴ヶ丘児童館が入り、子供たちがのびのび過ごすことができるようになりました。わんぱくルームは、子育て中のお母さんの情報交換や子供たちの遊びの場として気軽に利用できるフリースペースです。
また、文化活動などに多目的に利用できるホールや研修室が備えられていますので、お気軽にご利用ください。

内灘町保健センター平面図



次の事務所が、保健センター内へ移転しました。

7月からは、こちらにご連絡ください。

○役場保健衛生部門（保健センター）

乳幼児の健診や予防接種、健康に関するご相談
TEL 286-6101 FAX 286-6103

○鶴ヶ丘児童館

TEL 286-4607 FAX 286-4607
(変更ありません)

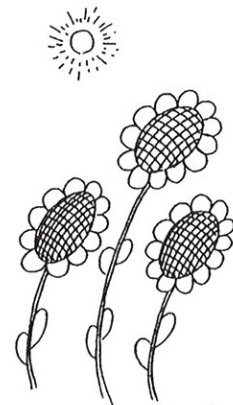
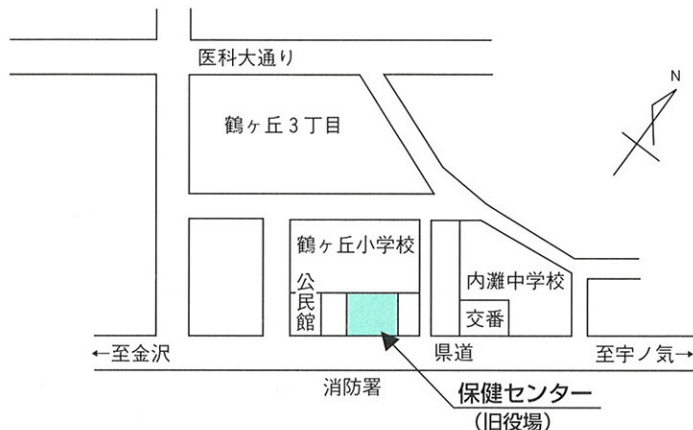
○(社)内灘町社会福祉協議会

ホームヘルパーの派遣や福祉相談
TEL 286-6950 FAX 286-6951

○内灘町土地改良区

TEL 286-6120 FAX 286-6120

○マリンパーク内灘



第二回内灘町議会定例会

第二回内灘町議会定例会は、六月十八日（金）から八日間の日程で開かれ、慎重審議の結果、全ての議案が原案通り可決されました。

提出議案

◎予算に関する議案

○平成十一年度一般会計、老人保健特別会計補正予算（専決処分の承認）

平成十年度老人保健特別会計の財源不足を補てんするための十一年度からの繰上充用による歳入歳出の補正
○平成十一年度一般会計補正予算

補正額 一八六、〇〇〇千円

補正後総額

八、〇七九、二五〇千円
ホームヘルプサービス基盤整備委託

保健センター施設管理
大根布地区景観整備事業
蓮湖渚公園等基本設計調査委託

向粟崎湊大橋橋梁整備事業負担金
公共用地先行取得、等の補正



○平成十一年度公共下水道事業特別会計補正予算

補正額 三八二千円

補正後総額

一、六二〇、三八二千円

消費税等の修正申告に伴う補正
○平成十一年度国民健康保険特別会計補正予算

補正額 二、六三四千円

補正後総額

一、三九一、六三四千円
国保税の賦課徴収の電算処理システムを整備する補正

◎条例の制定等

○暴走族根絶運動推進条例の制定
町民、事業者、町及び交通安全関係機関・団体等が一体となって暴走族根絶運動を推進し、もって町民生活の安全と平穩の確保及び青少年の健全な育成を図る。

○介護認定審査会の委員の定数を定める条例の制定
介護認定審査会の委員の定数を、十人以内とする。

○内灘町保健センター条例の制定
町民の生涯を通じての健康づくりを推進し、健やかな長寿社会を築くため、予防、保健活動を総合的に行う拠点とすると共に、町民の自主的な保健活動の場として、保健センターを設置する。

○部課制条例の一部改正
町民部の組織変更

○行政財産使用料等に関する条例の一部改正
保健センターの使用料を定める。

○児童館設置条例の一部改正
内灘町児童館の住所変更

◎契約の締結

○内灘ポンプ場（低段）建設工事
○宮坂地区污水管きよ築造工事（Ⅰ工区）
○宮坂地区污水管きよ築造工事（Ⅱ工区）

◎報告等

○平成十一年度一般会計繰越明許費
○平成十一年度公共下水道事業特別会計繰越明許費
○平成十一年度土地地区画整理事業特別会計繰越明許費
○平成十一年度水道事業会計予算繰越計算書
○内灘町土地開発公社の事業報告及び決算
○（財）内灘体育振興事業団の事業報告及び決算
○（財）内灘町公施設管理公社の事業報告及び決算
○（社）内灘町福祉会の事業報告及び決算

◎人事案件

○固定資産評価審査委員会委員の選任
中谷 勉氏（再任）

北海道羽幌町長が内灘町を訪問



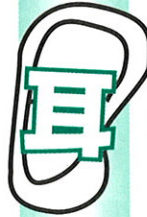
あいさつに立つ舟橋羽幌町長

北海道羽幌町の舟橋泰博町長が、六月九日（水）内灘町を表敬訪問されました。舟橋町長は昨年十一月に新町長となられたばかりで、今回姉妹都市である町に、今回姉妹都市である町に、今回姉妹都市である町に訪れたものですね。岩本町長をはじめ町四役、町議会議員を前にあいさつに立たれた舟橋町長は「羽幌町では、昨年四十年ぶりに海面が真っ白になるほどの鯨の産卵が見られた。この光景は、かつて内灘と羽幌が漁業を通じて盛んに交流を行っていた頃を



五月二十八日(金)今年度の内灘町国民年金委員が、岩本町長を囲んで町勢懇談会を開きました。大谷智恵会長長の挨拶のあと、さっそく町長より内灘町の現状や、来年度実施が見込まれている介護保険制度についての考えなどを聞きました。国

熱心に



る。そのことは市町村合併論議へとつながっていくだろう。内灘町は新庁舎の建設や、各種建設施策を積極的に推進しているが、財政の起債制限比率から見ても県下で二番目の健全財政を誇っている。新庁舎は建設

び、よい勉強となった。また雨にもかかわらず多くの町民が参加したが、おもいおもいに工夫した風をつくることは家族や地域・職場のコミュニケーション、世代間の融和を図ることにつながる。昨年開催した砂丘フェスタイベントでもかつてこれほど会場が盛り上がったステージを見たことがないというほどの盛況であり、改めて内灘文化の土壌の豊かさを実感した。

を傾け

国民年金委員協議会町勢懇談会

に当町の団地造成により転入して来られた方がちよほど高齢化を迎える時期に来ている。町の六十五歳以上の人口比率は平成十年度は一〇・九%であったが今年度は一一・三%、今後確実に増え続けることが予想される。施設の建設も重要なことであるが、今後在宅介護、土日のホームヘルプ等、人にやさしい施策を進めていく必要がある。介護保険は、ソフトの充実がよ

民年金委員は毎年町政のさまざまな分野の勉強会を行い、積極的な活動を行っています。〈町長講演要旨〉

地方の時代

地方分権推進関係法案が国会で審議され、いよいよ地方の時代が到来しようとしているが、見方を変えればこれまで国で実施していた施策を、地方が肩代わりしなければならぬということであり、その結果自治体間の格差が増大し、住みやすいサービスが行き届いた自治体と、借金苦にあえぐ財政基盤の悪い自治体などが出現することにな

時が不況下と重なり、こんな時にという声も聞かれたが、結果的に低利の借り入れを受けることができ建設コストが低く抑えられるというメリットを得ることができた。

個性的な町づくり

昨年県下ではじめて生涯学習都市宣言を行った内灘町は、他町に真似のできない独自のな行事を多く開催しており、住民も個性的な文化人がたいへん多い。今年の風の祭典は雨に見舞われたが、雨が降って初めて和風が雨に弱いこと、それに比べて外国製の風は雨が降っても風がなくても易々と揚がる事を学

介護保険

平成十二年度にスタートする介護保険制度をにらみ夕陽ヶ丘苑の建設を進めている。他町では広域行政とするところもあるようだが、

守備範囲が広くなればなるほど画一的事務的な対応となり、血の通ったサービスがでなくなる恐れがある。昭和四十年代



り求められる分野である。

夢のある町づくり

新庁舎の建設を機に子供議会を開催し、またタイムカプセルに未来へのメッセージを詰めるなど、子供に多くの夢をもってもらふ施策を実施してきた。これからは子どもだけでなく、お年寄りも夢を抱いて暮らしてもらえるよう考えていかなければならない。

海と砂丘と潟に囲まれた特色ある町内灘。ここに生まれてよかった、ここに住んでよかったと思える町をつくり、真に皆が幸福になれるよう今後も努力していきたい。

彷彿させるものである。来年提携二十周年を迎えるが、二世、三世の代になっても、いつまでも変わらぬ交流を続けていきたい。」と抱負を述べられました。この後、南町議会議長の案内で新庁舎を見学され、午後の飛行機で羽幌町に帰られました。



姉妹都市提携書の前で南町議会議長と



第45回 町民体育祭開催



跳んだ!!!



さわやかな快晴に恵まれた今年の体育祭。総合グ

ラウンドでは、四千

人の町民のみなさんの

参加の元、趣向を凝ら

した各競技が元氣いっぱい繰り広げられました。

伝統の「タルころがし」競技では、

王者宮坂チームが、他を寄せ付けない

堂々のタイムで圧勝、貫禄を見せつけ

ました。

また、今年の新種目「うさぎでピョ

ンピョン」では、ホップサックが綻び

るほどの熱の入れようで、大根布、西

荒屋チームが一位に輝きました。

走った!



ころがった!?



母ちゃん頑張って、父ちゃんは子守で応援



応援のだんご達

みんなでチャレンジに参加し、最後まで勝ち抜きました。

総合成績結果

- 優勝 向粟崎チーム
- 準優勝 宮坂チーム
- 第三位 緑台チーム
- 第四位 西荒屋チーム
- 第五位 向陽台チーム
- 第六位 千鳥台チーム
- 第七位 鶴ヶ丘東チーム
- 第八位 室チーム
- 努力賞 鶴ヶ丘東チーム



優勝の向粟崎チーム



まつもとかずあき
松本和晃さん
(向陽台2丁目)



いしわかさきな
石坂咲菜さん
(千鳥台2丁目)

「カンで答えた。むずかしいけど頑張ったよ。」